

## 開始から100年をむかえる 令和2年国勢調査

国勢調査は、日本の未来をつくるために必要な、大切な調査です。

国や地方公共団体が正確な統計に基づいて、公正で効率的な行政を行うためには、日本に住むすべての人・世帯に漏れなく、正確な回答をしていただく必要があります。

令和2年国勢調査へのご協力・ご支援をお願いします。



令和2年に実施する国勢調査は開始から100年

大正9年の第1回調査は「文明国の仲間入り」が合言葉

第1回の国勢調査は、計画から実施まで実に長い年月が費やされ、法律制定後からだけでも20年近くの年月を要しました。それだけに、統計関係者はもちろんのこと、国民も「文明国の仲間入り」を合言葉に大変な意気込みでこの調査に臨みました。名士による講演会、新聞の華々しい報道のほか、旗行列、花電車などの広報活動を展開、当時としては珍しいポスターも各地に貼りだされました。調査の行われた10月1日午前零時の前後には、各地でサイレン、大砲が鳴り、お寺やお宮では鐘、太鼓を鳴らし、文字どおり鳴り物入りのお祭り騒ぎで国を挙げての一大行事となりました。



### 〈調査の結果は、さまざまな行政施策の基礎データとして利用されます〉

調査の結果から得られる人口は、我が国の人口の基本となる法定人口として、選挙区の区割りや地方交付税の算定の基準などに利用されます。

また、男女・年齢別人口、昼間人口、世帯構成(高齢者のいる世帯など)、産業別の人口などの統計は、国や地方公共団体の社会福祉、雇用、環境整備、災害対策などをはじめとして、あらゆる施策の基礎データとして利用されます。民間企業等においても、様々な分野で幅広く活用されています。



## 令和2年10月1日に国勢調査を実施します

日本国内に住むすべての人と世帯が対象です。



国勢調査2020キャンペーンサイト 国勢調査 検索

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020campaign/>



【お問い合わせ先】 日高町役場 企画財政課 01456-2-6181



# 秋の火災予防運動



これからの季節、暖房器具の使用が多くなり、火災が発生しやすい時季を迎えます。火の取扱いには十分注意しましょう！

火災予防運動期間中は、就寝前の午後8時に"サイレン"を鳴らしますので、もう一度火の元の点検を行い火災予防に努めましょう！

**実施期間** 10月15日から10月31日まで  
**統一標語** その火事を 防ぐあなたに 金メダル

## 「家族を守る」 住宅防火チェックポイント！！

- ☆ 寝たばこは絶対にしない！吸殻を捨てる時は一度水につけ確実な消火を行う！
- ☆ コンロのまわりは常に整理整頓し、可燃物を置かない。
- ☆ ストープの周りには燃えやすいものを置かない、衣類を干さない！
- ☆ 電気器具のタコ足配線はしない。使っていないプラグは抜いておく。
- ☆ 放火防止のため、住宅などの建物の周囲には可燃物を置かない。
- ☆ 逃げ遅れを防ぐため"住宅用火災警報器"を設置しましょう。
- ☆ 初期消火を行うため、"消火器"を設置しましょう。



## 住宅用火災警報器は 10年たったら、とりカエル



住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから今年で14年が経過しました。住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがありますので、10年を目安に交換しましょう。

- ◆ 自動試験機能のある機器  
機能の異常を示す音や表示がされた場合は、交換しましょう！
- ◆ 自動試験機能のない機器  
本体に記載されている製造年を確認し、交換しましょう！
- ◆ 乾電池交換タイプは電池交換を忘れずに  
乾電池タイプの物は、電池交換が必要です。電池が切れそうになったら、音などで教えてくれるものもあります。

※定期的な作動確認を必ず行って、異常の有無を確かめましょう！！

～ 日高西部消防組合 富川消防署・日高支署・日高消防団 ～  
富川消防署 TEL 01456-2-1251 日高支署 TEL 01457-6-2244